

多羅尾豪雨水害70周年講演会・ワークショップ

○概要

- ・開催名：多羅尾豪雨水害70周年講演会・ワークショップ
- ・開催日時：令和5年7月9日(日) 13:00～15:35
- ・開催場所：信楽開発センター1階 大集会室、ロビー
- ・参加者：市議会議員、民生委員児童委員、信楽地域区長会、防災士連絡会信楽地域会、多羅尾区民
一般参加者含む約250名来場
- ・共催：多羅尾学区自治振興会、防災士連絡会信楽地域会、甲賀市

○内容

1. 被災された方による「語り部講演」

当時の災害が起きた際の土砂が迫ってくる様子や村の被害状況など、写真を用い具体的にお話しただいた。また、発災時の村長の対応や、県や隣接町村などからの救援の様子についても語っていただいた。

2. 滋賀県砂防課による「土砂災害に関する知識・備え方」の講座

土砂災害に関する基本的な知識や、いつどこが危ないか等、過去の災害事例を用いて講義いただいた。また、土砂災害における避難のポイントや避難行動の心構えなど、土砂災害への備えについても講義いただいた。

3. 防災ワークショップ

日本防災士会滋賀県支部長の久保氏から、地域単位のマイタイムライン作成についてのワークショップを行っていただいた。信楽地域の市議会議員や区長、防災士、民生委員児童委員などの代表者に参加いただき、想定被害が浸水と土砂災害のテーブルに分かれ、それぞれでマイタイムラインの作成を進めた。避難開始と避難完了のタイミングをより具体的に決めながら作成できたため、地域ごとの避難の参考にできる機会となった。

